



日本の教育の国際発信

——UAEからの教員研修の受け入れ——

一般社団法人グローバル多文化社会研究所では、東京大学先端科学技術研究センター先端教育アウトリーチラボ（所長 杉山正和教授、特任助教 森晶子先生）主催の、アラブ首長国連邦モハメド・ビン・ザイード賞教員研修「日本の教育最前線—伝統と革新」において、日本の教育の研修プログラムを一部業務委託いたしました。焦点は、日本の教育の特徴である、教科（認知的）だけでなく、教科以外の学び、非認知的な面も合わせて児童生徒を全体として教育する枠組みで、小学校での特別活動の学級会活動や中高での探究などを焦点としました。中東諸国から14名の教員が来日され、参加者の先生方は、日本の小学校・中学校・高等学校の授業を見学されたり、講師を招いた研修がなされ、最終日には日本の研修から学ばれたことを活用した指導案を先生方が作り、発表されました。

ご協力くださいました先生方、学校の皆さま、どうもありがとうございました。

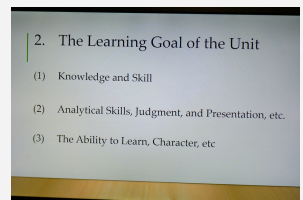
1

UAEからの教員研修の様子

研修初日は、教育全般について東京大学大学院教育学研究科の北村友人教授が講演されました。その後、文京学院大学女子中高等学校では、グローバル担当副校長の島田美紀先生を中心に、tokkatsuとして知られるようになっている日本の特別活動や、総合的な学習（探究）の時間についての研修が行われ、岩川暢雄先生が「探究」について講義をされました。

日本の小学校に関しては、長年、エジプトでtokkatsuの普及に尽力されてきた国学院大学の杉田洋教授が研修を小平市立小平第三小学校で開催されました。また、文京学院大学特任教授の教職担当の柏村みね子先生が先生方に指導案作りについて研修を行いました。

最終日には、研修に参加された各先生方が指導案を作成・発表され、南部和彦主任研究員等が指導助言をしました。懇親会にはエジプト視察団を受け入れられた時の校長先生でいらした柏葉清志協力研究員もいらっしゃいました。



柏村みね子特任教授の研修より



（所長 恒吉僚子）



一般社団法人 グローバル多文化社会研究所

<住所> 〒113-8668 東京都文京区向丘1-19-1 文京学院大学 恒吉僚子研究室内

E-mail: office[at]gmsresearch.org Tel: 03-5684-4529



2

エスニックスーパーマーケット
でのフィールドワークの報告

GMS研究所では多文化社会の「見える化」プロジェクトとして小学生向けにエスニックスーパーマーケットを題材とした教材を作成しています。浜松市でのブラジルスーパーに引き続き、2024年7月に研究員の恒吉藍・上原菜緒子の2名で、東京五反田のきょうだいマーケットさん、東京ジャーミー内部のインターナショナルマーケットさんに見学に伺いました。各スーパーマーケットの従業員の方には、スーパーを開店された経緯やご自身の日本での生活について、またスーパーで取り扱っている商品の特徴や陳列の工夫、お客さんのニーズについてお話を伺うことができました。従業員の方も様々な背景の方が働かれていて、スーパーの店内での多言語対応や、商品の装飾や多言語表示などの工夫がなされていたのが印象的でした。

今後、伺ったお話をもとに、スーパーマーケットの店内から、在日外国人の方たちの日本での日常、移住のライフストーリーなど、日本と世界のつながりが見える化する教材にしたいと思います。

お時間を取ってお話を聞かせてくださった、きょうだいマーケットのみなさま、インターナショナルマーケットのみなさま、本当にありがとうございました。

(研究員 上原菜緒子)



きょうだいマーケットさん
(東京・五反田)

THANK
YOU

一般社団法人 グローバル多文化社会研究所

<住所> 〒113-8668 東京都文京区向丘1-19-1 文京学院大学 恒吉僚子研究室内

E-mail: office[at]gmsresearch.org Tel: 03-5684-4529



インターナショナルマーケットさん
(東京・代々木)

THANK
you

改めてお時間をつくってお話を聞かせてくださった皆さま、ありがとうございました。

3

今年度予定のプロジェクトについて

本年度は進めていたいくつかの事業の成果が出る年となる予定です。多文化社会日本の「見える化」プロジェクトでは、上記のような教材作成の土台となるような教科書分析・動画分析等の論文が、研究所の出版のページからダウンロード可能になっております。日本の社会科教科書等において、多文化の共存がどのように扱われ、それゆえにどのような教材や発信が必要とされているのかをデータで示し、エビデンス (evidence) に基づいた教材や提言を行なっていきたいと思ひます。また、国際発信・国際貢献に関しては、上記UAE研修と共に、文京学院が独立行政法人国際協力機構 (JICA) から業務受託して全人的な教育に焦点を当てた研修 (恒吉が受け入れ教員) が9月から10月にかけて二週間行なわれます。9月には、国際的な授業研究の国際学会 (World Association of Lesson Studies, WALS) のカザフスタンで行われる年次大会でtokkatsuのシンポジウム (恒吉が企画)、ワークショップ (草薨佳奈子協力研究員等)、ブース (パデコ他) が設置されます。授業研究 (レッスン・スタディ) は国際発信されている日本の教育のモデルの代表的なものとなっています。

(所長 恒吉僚子)

一般社団法人 グローバル多文化社会研究所

<住所> 〒113-8668 東京都文京区向丘1-19-1 文京学院大学 恒吉僚子研究室内

E-mail: office[at]gmsresearch.org Tel: 03-5684-4529